

# ことば・きこえだより

令和3年4月8日

川越市立川越小学校

難聴・言語障害通級指導教室

TEL 225-6880 (直



ご入学、ご進級、おめでとうございます。

令和3年度が始まりました。新1年生を迎え、どの学校でも子ども達の元気な声が響いていることと思います。本年度の川越小学校への通級児童数は、63名です。担当は4名です。よろしく願いいたします。担当者一同、子ども達との出会いを心より楽しみにしております。

この「ことば・きこえだより」は、毎月発行いたします。保護者の方・在籍校の校長先生・担任の先生に読んでいただきたいと思います。各学期初めには、川越市内の小学校全ての先生方にも配布させていただきます。

今年度もご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

種別	人数
発音の誤り	47
吃音	12
難聴	4
計	63



## はじめに

ことばやきこえに問題のある子どもの出生率は、約5%と言われています。これらの子どもの中には、ことばやきこえの問題のために学習上の心配が生じたり、対人関係や集団生活に不適應を起こしたりする子どもも見られます。このような子ども達のために、川越市では、昭和46年から「ことば・きこえの教室」を開設しました。

### 「ことば・きこえの教室」では

ことばやきこえに問題のある子どもを早く発見し、一人一人に合った指導を行います。その問題を改善したり、軽減したり、理解したり、受容したりすることにより、子ども達がより良い生活と学習ができるように支援します。

### 対象となる子どもたち

**構音障害 (発音に誤りがある子)**・・・「さかな」が「たかな」になる。「きりぎりす」が「ちりぢりす」のように不明瞭な音になる。

**吃音 (ことばがつかえる子)**・・・「ぼぼぼぼくは」「ぼーーーくは」「・・・ぼくは」のような症状がみられる。

**難聴 (聞こえにくい子)**・・・補聴器等を使い、きこえにくさを補っている。

### 通級の指導について

- ・週1回、決められた曜日・時間に通級し、その子に応じた指導を行います。
- ・指導効果を高めるために保護者同伴を原則としています。
- ・吃音 (ことば) と難聴 (きこえ) の児童に対しては、グループ学習を行っています。

# 3月に卒業した6年生の保護者の感想

ことばの教室に通い始めたころは、すごくことばに力が入り、体にも力が入ってこわばってしまうほど吃音がありました。この1年半ほど、通級し、ことばの出し方だけでなく、先生にはクラスの友達関係のことなども相談させてもらい、安心して〇〇小に登校できるようになりました。

それ以外にもグループ学習では、同じようにことばに力が入っても工夫をして話している仲間を見ることができ貴重な経験ができました。私自身、グループ学習や保護者会に何度か参加させて頂き、すごく勉強になりました。親子共々この1年半の通級は、とてもよい経験になりました。

ことばの教室への送迎時間では、兄弟が多い中、本人ともしっかりと向き合えることができました。本当にありがとうございました。



## 担任の先生方へ

- ☆学期はじめのお忙しい中、各クラスの時間割の配慮と返信、ありがとうございました。子どもたちが安心して通級できるよう、今後ともご協力のほど、よろしく願いいたします。
- ☆子どもたちの通級前に、一度、担任の先生方へお電話をさせていただきます。ひとりひとりの困り感や支援方法、配慮事項等もお伝えいたします。先生方からのご質問も承りますのでお気軽にご相談ください。
- ☆新1年生の通級のスタート日は、給食開始後になります。子ども（曜日）によってスタート日が異なりますので、私たちことばの担当者からのご連絡をお待ちください。
- ☆「特別な教育課程」の作成・提出方法が本年度から変更になりました。川越小学校で作成したものを4月12日（月）～19日（月）の期間、メールで各在籍校に送信します。「6. 指導時間」の欄を記入して、リベラへ送信してください。詳細は、教育委員会リベラからの通知をご覧ください。



## ☆ことばきこえの教室 担当者の紹介

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

コロナ禍ですが、子どもたちと共に前向きにがんばっていきます！！




